

公表

事業所における自己評価結果

事業所名		公表日				
ハッピー千葉教室		2025年 10 月 1 日				
	チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点	
環境・体制整備	1	利用定員が発達支援室等のスペースとの関係で適切であるか。	8		なるべく同時帯にお子様集中しないよう、調整を行っています。	集団の親子支援などで部屋が埋まってしまうことがあるため、参加申し込みの時点で定員を設けていきます。
	2	利用定員やこどもの状態等に対して、職員の配置数は適切であるか。	8		必要があれば手助けができるため、手厚く見ることができています。 適切な人員を配置しています。 集団支援では、必要な職員数を配置できるよう調整しています。	土日は職員がさらに手厚く配置できると良いと思います。
	3	生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっているか。また、事業所の設備等は、障害の特性に応じ、バリアフリー化や情報伝達等、環境上の配慮が適切になされているか。	8		イラストを置き、視覚的にわかりやすくしております。 教室には、掲示物など、余計な情報を少なくすることで、お子様が支援に集中できる環境を整えています。	エレベーターのドアの開閉時間について調整ができないため、職員がドアを押さえたり、注意喚起を行ったりしています。
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、こども達の活動に合わせた空間となっているか。	8		支援終了時に、教室内、モニタールームの消毒を行っています。毎日清掃を行い、教室内の清潔を心掛けています。	
	5	必要に応じて、こどもが個別の部屋や場所を使用することが認められる環境になっているか。	8		状況によってクールダウンの場として使うこともできます。イベント時はクールダウン用の部屋を確保しています。	
業務改善	6	業務改善を進めるための PDCA サイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか。	8		毎月職員会議を開催しており、教室の改善点について話し合いを行っています。随時、ケース会議や個別支援計画の検討会も開催し、情報共有をしています。	
	7	保護者向け評価表により、保護者等の意向等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	8		内容について話したのち、改善面を話す機会を設けています。	
	8	職員の意見等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	8		伝えることがあればすぐに伝えやすい環境になっております。	
	9	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか。		8		第3者の外部評価は行っていませんが、年1回の事業所アンケートを実施し業務改善につなげています。回答内容を開示しています。
	10	職員の資質の向上を図るために、研修を受講する機会や法人内等で研修を開催する機会が確保されているか。	8		社内では定期的に行われています。	
適切な支援の提供	11	適切に支援プログラムが作成、公表されているか。	8		お子様に合わせたプログラムを支援計画に基づき、作成しています。5領域に基づいた、支援内容をHPで公表しています。	
	12	個々のこどもに対してアセスメントを適切に行い、こどもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、児童発達支援計画を作成しているか。	8		保護者様にご意見やニーズを伺いながら保護者様やお子様様に寄り添った内容で作成しています。なるべく多くの職員で意見を出し合い計画の作成をしています。	
	13	児童発達支援計画を作成する際には、児童発達支援管理責任者だけでなく、こどもの支援に関わる職員が共通理解の下で、こどもの最善の利益を考慮した検討が行われているか。	8		会議を行い意見や情報の共有がしっかりと行われています。ケース会議や検討会以外でもお子様の様子についての相談や共通の理解を持つことができている。	
	14	児童発達支援計画が職員間に共有され、計画に沿った支援が行われているか。	8		共有の後、個別ファイルで保管し適宜確認できるようにしています。個別支援計画に沿ってねらいを考え、支援を実施することができています。	
	15	こどもの適応行動の状況を、標準化されたツールを用いたフォーマルなアセスメントや、日々の行動観察なども含むインフォーマルなアセスメントを使用する等により確認しているか。	8		確認を取りながら作成を行っています。 会議や朝終礼時に意見交換の時間を作っています。	
	16	児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」及び「地域支援・地域連携」のねらい及び支援内容も踏まえながら、こどもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか。	8		それぞれの内容について、アセスメントシート、個別支援計画を活用し、設定しております。統一された様式を用いて実施しています。	
	17	活動プログラムの立案をチームで行っているか。	8		それぞれの専門分野を確認しながら作成しています。	
	18	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか。	8		各々過去のケースを確認し、留意事項や課題に配慮した上で支援を組み立てております。	

	19	こどもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせさせて児童発達支援計画を作成し、支援が行われているか。	8		集団へのニーズや発達上の課題として適切と判断した場合は、機会を提供し、支援しています。保護者様とも確認を取りながら決めています。	
	20	支援開始前には職員間で必ず打合せを行い、その日行われる支援の内容や役割分担について確認し、チームで連携して支援を行っているか。	8		事前に支援内容について職員間で検討を行っています。集団支援の場合は、担当職員と支援内容を共有した上で実施しています。	
	21	支援終了後には、職員間で必ず打合せを行い、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか。	8		支援後は、お子様の様子を振り返り、記録に残しています。また、朝終礼にて他職員への情報共有を行っています。	
	22	日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか。	8		丁寧に記録を取ることで、次の支援に活かしています。記録に関しては、複数の職員で確認を行っています。	
	23	定期的にモニタリングを行い、児童発達支援計画の見直しの必要性を判断し、適切な見直しを行っているか。	8		6ヶ月に1回面談し、見直しを行っています。必要に応じて支援計画を見直ししております。	
関係機関や保護者との連携	24	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議や関係機関との会議に、そのこどもの状況をよく理解した者が参画しているか。	8		担当職員や児童発達支援管理責任者が参加しています。	
	25	地域の保健、医療（主治医や協力医療機関等）、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携して支援を行う体制を整えているか。	8		保護者様から書面で同意を得た上で、連携を行っております。	
	26	併行利用や移行に向けた支援を行うなど、インクルージョン推進の観点から支援を行っているか。また、その際、保育所や認定こども園、幼稚園、特別支援学校(幼稚部)等との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか。	8		園訪問等定期的な連絡を取り連携を実施しています。情報共有を行い共通理解を深めています。	
	27	就学時の移行の際には、小学校や特別支援学校(小学部)との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか。	8		ご希望の有無を確認し、引継ぎシートを作成し、書面と電話にて、就学先の学校に引継ぎを行っています。	
	28	(28～30は、センターのみ回答) 地域の他の児童発達支援センターや障害児通所支援事業所等と連携を図り、地域全体の質の向上に資する取組等を行っているか。				
	29	質の向上を図るため、積極的に専門家や専門機関等から助言を受けたり、職員を外部研修に参加させているか。				
	30	(自立支援)協議会こども部会や地域の子ども・子育て会議等へ積極的に参加しているか。				
	31	(31は、事業所のみ回答) 地域の児童発達支援センターとの連携を図り、必要に応じてスーパーバイズや助言等を受ける機会を設けているか。	8		市役所や保健センター等の行政機関と情報共有し、地域連携を行っています。	
	32	保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、地域の中で他のこどもと活動する機会があるか。	7	1	講習を定期的開催し、外部とも交流することができています。外部のイベントに参加し、地域のお子様と交流する機会を設けています。	利用をされていないお子様と関わる機会が少ないため、自教室を使用したイベントの開催が可能なかを検討して参ります。
	33	日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか。	8		フィードバックでは、課題について深堀りを行い、今後の支援に活かしています。	
34	家族の対応力の向上を図る観点から、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等の参加できる研修の機会や情報提供等を行っているか。	8		事業所に資料を掲示しています。保護者様との1対1での家族支援や、オンラインでの家族支援プログラムを実施しています。相談会なども行っています。		
保護者への説明等	35	運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか。	8		利用者負担や支援プログラム等については見学時に、運営規定については契約時に説明を行っています。事業所内にも掲示しております。	
	36	児童発達支援計画を作成する際には、こどもや保護者の意思の尊重、こどもの最善の利益の優先考慮の観点から踏まえて、こどもや家族の意向を確認する機会を設けているか。	8		保護者様の意向を確認する面談の時間を多く設けています。	
	37	「児童発達支援計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から児童発達支援計画の同意を得ているか。	8		個別支援計画を提示し、説明した上で、同意を得ています。	
	38	定期的に、家族等からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、面談や必要な助言と支援を行っているか。	8		面談の希望をお伺いし、日程調整を行った上で実施しています。その場で答えられない内容については、後日検討した内容をお伝えしています。	
	39	父母の会の活動を支援することや、保護者会等を開催する等により、保護者同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。また、きょうだい同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。	8		現利用者様とハビーを卒業した方に声掛けをし、OB会を開催しております。保護者相談会も定期的開催しております。イベントによっては、ごきょうだいの参加も受け入れています。	

保護者への説明等	40	子どもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、相談や申入れがあった場合に迅速かつ適切に対応しているか。	8		申入れがあった際は、その場で対応するよう心掛けております。後日なる場合は、日程を調整してお知らせしています。	
	41	定期的に通信等を発行することや、HPやSNS等を活用することにより、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか。	8		アプリや掲示物を通して行事予定を案内しています。	
	42	個人情報の取扱いに十分留意しているか。	8		個人情報について、十分に留意し取り組んでいます。	
	43	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか。	8		支援の方法について、保護者様と都度確認しながら調整しています。	
	44	事業所の行事に地域住民を招待する等、地域に開かれた事業運営を図っているか。	6	2	外部の関係機関については、積極的に訪問を受け入れています。定期的に地域の連携先へ活動内容の周知を行っています。	地域住民の招待はできておりませんが、外部イベントについては都度周知できています。
非常時等の対応	45	事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や家族等に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか。	8		各マニュアルを作成し、実施しています。掲示物や利用者閲覧ファイルにて共有し、定期的に訓練を実施しています。	
	46	業務継続計画（BCP）を策定するとともに、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか。	8		業務継続計画を策定し、職員間で共有しています。また定期的に訓練を実施しています。	
	47	事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等の子どもの状況を確認しているか。	8		契約時に確認を行い、配慮が必要な場合は、職員間で情報を共有しています。	
	48	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか。	8		アレルギーに関する同意書にご記入いただき、適切に対応しています。おやつ提供時は、都度保護者様にも確認していただいております。	
	49	安全計画を作成し、安全管理に必要な研修や訓練、その他必要な措置を講じる等、安全管理が十分された中で支援が行われているか。	8		計画を作成し、研修や訓練を実施しています。	
	50	子どもの安全確保に関して、家族等との連携が図られるよう、安全計画に基づく取組内容について、家族等へ周知しているか。	8		掲示物や利用者閲覧ファイルにて、いつでもご確認いただけるよう、周知を行っております。	
	51	ヒヤリハットを事業所内で共有し、再発防止に向けた方策について検討をしているか。	8		ヒヤリハットが発生した際は、職員間で情報共有を行い、再発防止に向けて改善策を出し、実践しております。	
	52	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか。	8		虐待防止研修を全職員が毎年定期的に受講しています。年に2回虐待防止チェックリストを実施し、虐待に対する意識を高めています。	
53	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、児童発達支援計画に記載しているか。	8		虐待防止研修と共に身体拘束適正化研修を全職員が受講しています。契約時にも説明を行っています。		